

企業理念

【百五銀行の使命】

信用を大切に社会をささえます。

百五銀行は、信用が社会の基本だと考えます。健全な金融活動を通じて、活力と潤いに満ち、互いに信頼し合える社会づくりにつとめます。

【百五銀行の経営】

公明正大で責任ある経営をします。

百五銀行は、倫理を重んじ、自主独立の精神で公明正大な経営を行います。堅実で力強い発展をめざし、責任ある経営で社会の信頼に応えます。

【私たちの行動】

良識ある社会人として誠実に行動します。

私たちは、良き社会人として、知見を深め、良心にしたがって行動します。感謝の心で誠意をつくし、明るく元気に、新しいことに挑戦します。

コーポレートステートメント

FRONTIER BANKING

私たちは、日本で最も進んだ顧客サービスの実践をめざします。

最先端のサービスと商品を提供します。

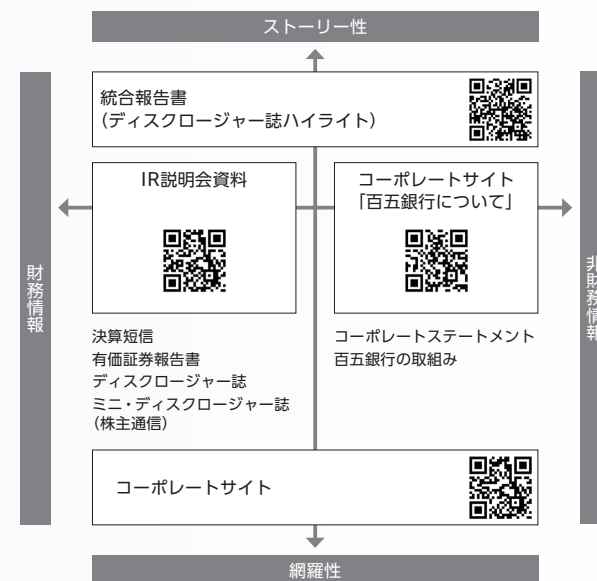
お客さまの期待を超えるご満足を提供します。

編集方針

百五銀行は、このたび「HYAKUGO BANK REPORT 2026 (統合報告書)」を作成いたしました。本統合報告書は、国際統合報告評議会が提示する「国際統合報告フレームワーク」および経済産業省の「価値協創ガイダンス2.0」を参考に、財務情報に企業理念・戦略・ESG情報などの非財務情報を関連づけ、当行ならびに地域社会の持続可能な価値創造の仕組みを統合的に記載しています。なお、銀行法第21条にもとづくディスクロージャー資料（資料編）については、当行ホームページをご覧ください。

<https://www.hyakugo.co.jp/>

開示情報体系



将来見通しに関する注意事項

本資料には、予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、異なる可能性があることにご留意ください。

※ 本資料に掲載している「QRコード」は、デンソーウェーブの登録商標です。



行章の由来

魚問屋の符丁である「○(百)」と「×(五)」を組み合わせたもので、創立時、魚問屋出身の岡 嘉平治（当行第二代頭取）が創作したものです。